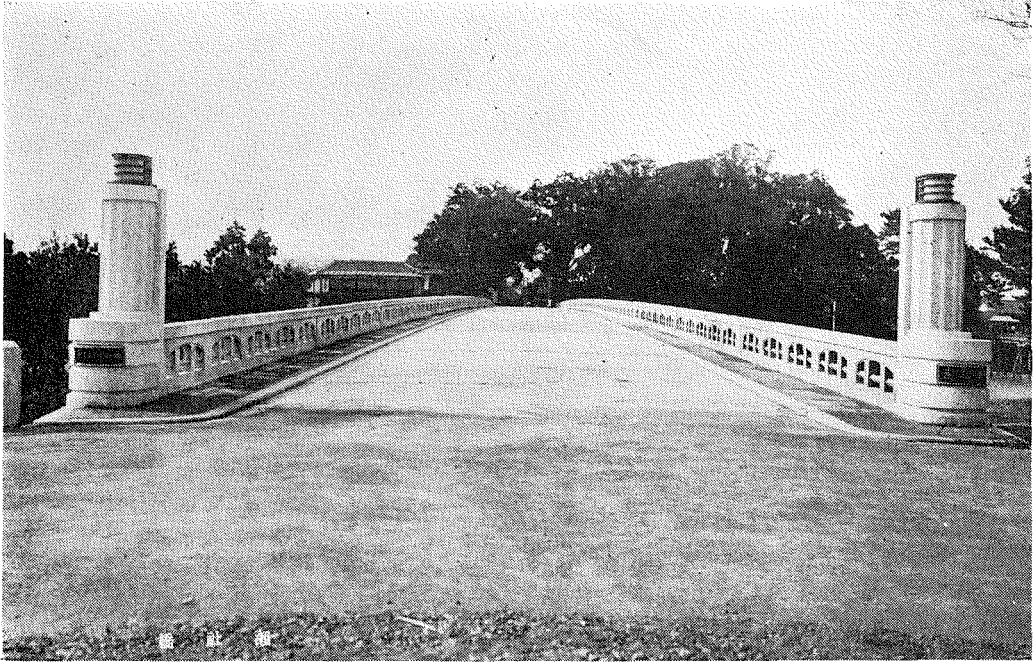


# 技 術 は 創 る

科學的方法と云ふのは純客觀の立場に於て總てを處理して行く事を意味してゐるのであらうが、實際問題として科學的の合理性には限界がある。深く科學を知れば知る程、此

の限界は狭められ遂にアムビグユイテイが増して來る。合理性は初めの大綱を決定するが最終の鍵を握るものは人間の意志であり感情であり、總て主觀の司る所となる。此處に科



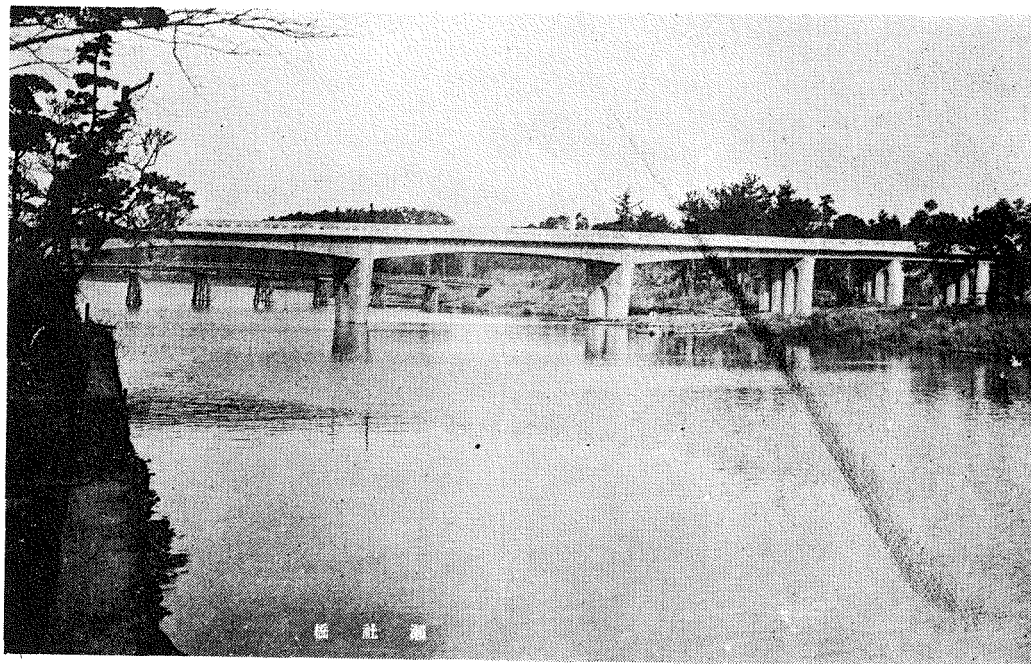
學と藝術との交流が始まり、科學者の人間性の重要さが切實に認識せられて來るのだ。

技術者は科學を運用して物をつくる。そうして好い技術者は創り出し、無知な技術者は單に造るのだ。創ることは自然が萬物を創る如き事を云ひ、造るとは輪轉機が新聞を刷るやうな事を意味する。技術者は人間であつて決して機械であつてはならない。

過日、土木關係の某誌上で瀬社橋の寫眞を見て思はずも眼をみはつた事であつた。此れは決して造られたものでなく、全く創られた

ものである事が一見して直ぐピンと來たからである。そして細さに見て行くに従つて、設計者の燃え上るやうな創造意欲は各部に涉つてモリモリと浮き出して來たのである。

張り出された歩道は深い影を桁の上に投げる。低水徑間の曲線は正しく撰ばれてゐる。橋脚の上部で擴がる形等は正に設計者の野心でもありミソでもあらうか。下手な説明よりも寫眞が、此の橋の正しい方向への躍進を雄辯に物語つてゐる。造られた橋には力がない。影が薄い、しかし此の橋には意志が漲つてゐる



る。そして夫れは理論を超越して第三者に迫つて来る。

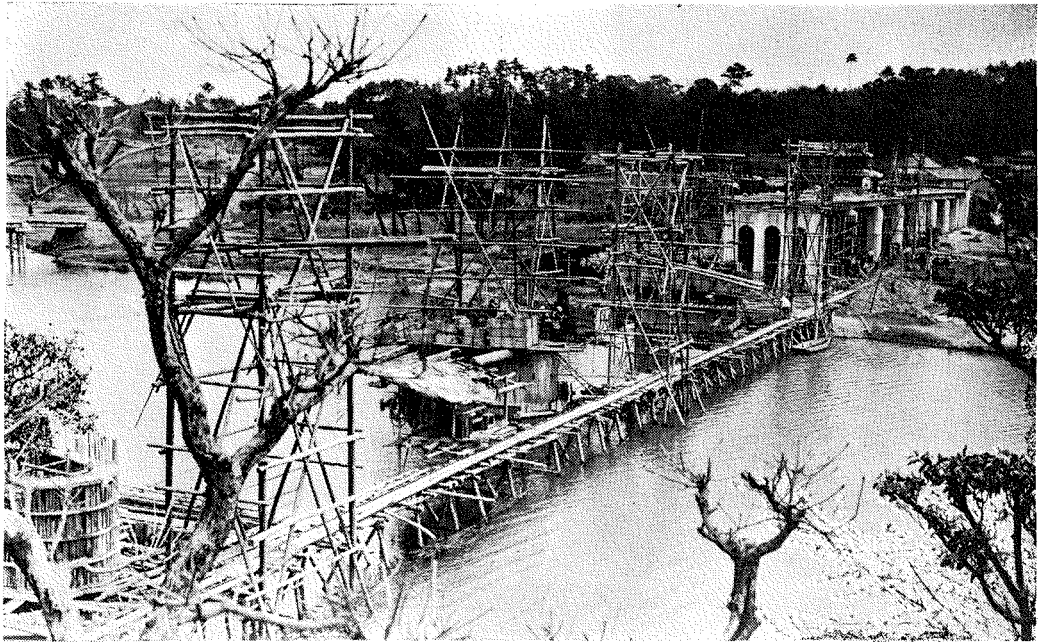
筆者の意見を以つてすれば、此の橋にも缺點はある。橋脚の両端を圓くした事、之れが最大の難。次いで橋脚をアーチ型に削り抜いた事、之れは當然直線形で行く可きだ。最後に勾欄の弧線と量の配分、弧は直線にし、量は上下を逆にすると丁度好くなる。つまり圓を用ひた所が總て面白くないと云ふ事になる。曲線は使ひ方によつて優雅な味を出す、その半面、力を弱める場合のある事を指

摘して置き度いと思ふ。

しかし此の橋の根本的の正しさは、之等の缺點を勿論吹き飛ばして燦然と光つてゐるのである。僻地に在るが爲めに斯様な快心の作品が見落されてゐては申し譯無いやうな氣がして、設計者の名を逸してゐるのは遺憾であるが、此れは何れ後報する事として、取り敢えず御紹介致した次第である。(M生)

#### 瀬社橋架換工事概要

路線名 国道3號線



工事箇所 大分縣宇佐郡豐川村驛館村界  
 驛館川筋  
 施工者 大分縣直營  
 起工 昭和10年8月  
 竣工 昭和12年2月  
 橋種 鐵筋コンクリート單桁橋及ゲルバ  
 ー桁橋  
 延長 172.01米(單桁11.63米×7連、ゲ  
 ルバー桁20.30米×2連、25.00米  
 ×2連)  
 有效幅員 車道6.00米、歩道2.00米

橋臺 重力式コンクリート橋臺2基  
 橋脚 鐵筋コンクリート橋脚 10基  
 橋面 車道コンクリート鋪裝、歩道ア  
 スファルト乳劑鋪裝  
 取付道路 延長166米、有效幅員7.50米、路面  
 アスファルト乳劑鋪裝  
 工事費 84,921圓(勞力費32,000圓、材料  
 費46,000圓、其他6,921圓)  
 就勞人員 延人員22,150人。  
 (寫眞は完成せる瀬社橋と工事中の狀況)